

04年新設大学

国際教養大など諮問

文科省 認可予定は11月末

文部科学省は十三日、本県の国際教養大など、二〇〇四年四月に予定されている公私立の大学・短大計二十校の新設を大学設置・学校法人審議会に諮問した。十一月末に認可の予定。

（「諮問内容」4面に）

公立大の新設予定は四「ズ」の二課程を置き、キ業大、同県立看護大を統校。国際教養大は国際教養学部（定員百人）に「グローバル・ビジネス」と「グローバル・スタディ」は、神戸商科大と姫路工

立大秋田校を使用する。ヤンパスは旧ミネソタ州廃合して設置。香川県立保健医療大（同県牟礼町）と愛媛県立医療技術大（同県砥部町）は、それ

それぞれ県立短大から四年制大学への改組転換となる。

私立大では、星槎（せいさ）大（北海道苫別市）と八洲学園大（横浜市）が通信教育課程のみの通信制大学の開設を申請。

学部・学科や大学院の設置も、四月末申請―十一月末認可から、六月末申請―十一月末認可と九月末申請―一月末認可となり、審査期間が大幅に短縮されるなど「大学側にとって学生募集がしやすくなった」（文科省）

〇〇〇年四月に開校した人間総合科学大（埼玉県岩槻市）以来となる。本年度の受け付け（来年度開設）分から、規制緩和の流れを受けて大学新設の認可時期が十二月末から一カ月早くなった。

という。

北東北

総攷

産業廃棄物税と環境保全協力金の共同導入を目指している本県と青森、岩手の北東北三県に十三日、税の新設を認める総務大臣の同意書が交付された。導入は来年一月か